

下川淵地区の人口と世帯数

令和7年1月末日現在()は前月比

人口	9,328人(+10)
男	4,542人(+4)
女	4,786人(+6)
世帯数	3,832世帯(+5)

令和7年3月1日 第546号

前橋市下川淵公民館



E-mail

館報 下川淵

〒379-2141 前橋市鶴光路町701

電話: 027-265-0651 FAX: 027-265-5160 電子メール: d410213@city.maebashi.gunma.jp ホームページ <https://www.city.maebashi.gunma.jp/>

《人権標語》

下川淵小学校の児童と第七中学校の生徒による人権標語作品を掲載します。(敬称略)

(下川淵小学校)

あいさつで みんなのこころ ぽっかぽか
見たままだけじゃわからない 本当の気持ちに目をむけよう
やさしい言葉と思いやり みんなの心があたたまる
個性はね ちがって楽しい たからもの
みんなでね つかおう つくろう ふわふわことば
ありがとう 未来をつくる みんなの笑顔
大切にしよう 個性・人権 考えてみよう 相手の気持ち

一年 はやし りんか
二年 あづま ふうか
三年 久保田 菜央
四年 茂木 柚希
四年 齊藤 千紗
五年 浅田 瑞稀
六年 弘岡 香芽

(第七中学校)

咲かせない 植えない まかない 差別の芽
いじめとは 誰も得せぬ ムダ行為
友達は 心の傷を 防ぐ蓋
みんなのちがい 認め合えたら みんな笑顔
気づこうよ 笑顔のうらの そのなみだ
しんじ合おう 一人一人の性かくと 自分の性かくをむきあって

一年 高木 風羽彩
一年 岡本 頼和
二年 齋田 侑
二年 青木 美和花
三年 千明 汐那
三年 下田 真央

下川淵公民館主催講座

初心者でも・何歳でも・親子でも フラダンス講座

すでに開始している講座となりますが、人数に若干の余裕がありますので、途中からの参加も受け付けます。ゆったりとした音楽に身を任せて、心身共にリフレッシュしましょう。

講座終了後は、自主学習グループとして、下川淵公民館で定期的に活動することを目指しています。グループ活動に興味がある方にもおすすめです。

◇日時 <全4回連続講座>
2月13日(木)・27日(木) ←2月分は終了しました。
3月13日(木)・27日(木)
19時00分から20時30分まで

◇会場 下川淵公民館 ホール

◇講師 フラダンスインストラクター 新井 先生

◇費用 無料

◇申し込み 下川淵公民館まで電話・来館・メール等にてご連絡ください。



下川淵地区ソフトバレーボール大会の結果

2月16日（日）、5年ぶりに下川淵地区ソフトバレーボール大会が開催されました。下川淵小学校体育館で、地区内の5チームがリーグ戦にて熱い戦いを繰り広げ、鶴光路町チームと前回優勝（令和元年度）の下川町Bチームが勝敗数で並びましたが、得失点差で3点上回った鶴光路町チームが優勝しました。

大会MVPには、優勝に大きく貢献した原田菜々子さんが受賞しました。

鶴光路町チームのみなさま、関係者のみなさま、大変おめでとうございます。

参加していただいた選手のみなさま、大変お疲れさまでした。

試合結果	
優 勝	鶴光路町チーム 3勝1敗0分（得失点差 38）
準優勝	下川町Bチーム 3勝1敗0分（得失点差 35）
第3位	下川町Aチーム 2勝1敗1分（得失点差 13）
第4位	下阿内町チーム 0勝2敗2分（得失点差△26）
第5位	亀里町竜門チーム 0勝3敗1分（得失点差△60）



優勝の鶴光路町チーム

MVPの
原田菜々子さん

下川淵地区自治会連合会・下川淵地区体育委員会

清水孝雄さんに感謝状

館報下川淵に「下川淵歴史シリーズ」を寄稿してくださっている清水孝雄さんに、前橋市社会教育活動功労者感謝状が贈呈されました。

「下川淵歴史シリーズ」は今月号で394回目を迎える大作で、清水さんは執筆を通じて、社会教育の振興に尽力されてきました。

清水さんには、下川淵地区の歴史を伝える貴重な資料の執筆者としての役割をこれからも担っていただきたいと思います。

清水さん、この度はおめでとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。



◇前橋市南部有線放送が開所

（一）創設期の有線放送電話

農事放送や電話に利用できる「農村の花形」有線放送が、県下で初めて放送されたのは昭和三十一年夏、吾妻郡中之条町高沼部落（旧沢田村）の二十数世帯と北群馬郡伊香保町（現・渋川市）のテスト放送であった。どちらも規模は全町内的なものではなかった。この有線放送は当初

①有線電気通信法に触れる。

②経済的に相当な負担になる。

という問題点があったが、政府は法改正にのりだし、「有線放送電話に関する法律」が昭和三十三年六月一日に施行された。

また、昭和三十一年からの農林省の新農山漁村振興総合五か年計画や、自治省の新市町村建設計画などによって、有線放送事業が国庫補助金の対象に取り上げられたことによって、急速に伸びていった。群馬県内の有線放送電話は、昭和三十三年に各地域の農業協同組合や有線放送協会などによって業務が開始された。昭和三十三年五月一日に、新田郡笠懸村（現・みどり市）で開局し、その後、昭和三十三年二月末までに勢多郡北橋村（現・渋川市）、群馬郡榛名町（現・高崎市）、吾妻郡中之条沢田地区、同吾妻町（現・東吾妻町）、利根郡月夜野町（現・みなかみ町）、新田郡新田町綿打地区（現・太田市）、邑楽郡邑楽村（現・邑楽町）、沼田市沼田地区が放送と通話を開始した。

市立図書館下川淵分館からのお知らせ

☎265-7070

開館時間 火～金10時～18時 土・日10時～17時

【3月の休館日】

3（月），10（月），17（月），24（月），31（月）

◇3月の特集 『群馬ゆかりの本』

◇3月のおすすめ絵本 『春のえほん』

返却ポスト 休館の日は、返却ポストが開いています。ご利用ください。

（CDとDVDは「視聴覚専用ケース」に入れてからポストに投函してください。）

前橋市立図書館HP

休館の日でも、検索、予約、延長などが出来ます。「パスワード登録」をしてご活用ください。

新刊案内	区分	書名	著者名
	一般書	昭和100年	古市 憲寿
		人生の最期に間違えない生前整理と手続きがぜんぶわかる本	関根 俊輔
		まいにち食べたい体にやさしいお菓子	中村 りえ
		SHO-TIME 3.0	ビル・プランケット
		いとしい服	おーなり 由子
		銀嶺のかなた （1・2）	安部 龍太郎
		秘仏の扉	永井 紗耶子
		ゆびさきに魔法	三浦 しをん
	児童書・絵本	はれるんのぼうさい教室	堀江 譲
		ドラえもん学びワールド季節の行事としきたり	
		命はぐくむ生きもの家族図鑑	今泉 忠明
		3分間サバイバルNEO	栗生 こずえ
		トラブルメーカーのブルドッグ?	トウイ・T.サザーランド
		おいしいおすしずかん	ながさき 一生
		くまのイドリスのふしぎなぼうけん	セヴリーヌ・ヴィダル
		ひろい海にぼくたちは生きている	長倉 洋海

下川淵公民館展示紹介

令和7年2月から3月にかけて、下川淵公民館で活動する自主学習グループ「下川淵絵手紙の会」の作品を公民館展示ケースに展示中です。公民館にお越しの際はぜひご覧ください。



参考文献・下川淵村誌『清水孝雄（亀里町寺家）』

（二）前橋市南部有線放送が開所（三月五日）
前橋市南部地区の上川淵、下川淵、上北全域を業務区域とする前橋市南部有線放送農業協同組合の有線放送は三月一日に通話を開始し、三月五日に上川淵小学校でその開所式を行った。
当時、県下では山間部農村の有線放送は、かなり普及していたが、前橋、高崎、桐生などの主要都市では「電話」が発達していたので、あまり普及していなかった。特に前橋市内では前橋市南部有線放送農業協同組合の先鞭を切った。その後、前橋市東部有線放送農業協同組合（業務許可昭和三十七年十二月四日）、前橋市西部有線放送農業協同組合（業務許可昭和三十九年四月二十五日）が開所。更に前橋有線放送農業協同組合（業務許可昭和三十九年五月一日）が開所となった。そして前橋市南部有線放送農業協同組合は、はじめ上川淵地区で計画され、その施設資金をつくるため積立金を行っていた。

令和6年度 下川淵公民館運営推進委員会 第2回会議

- ◇日 程 3月6日(木)
10時00分から11時30分まで
- ◇場 所 下川淵公民館 会議室
- ◇議 題
1 令和6年度下川淵公民館の実施事業について
2 その他
- ◇傍聴の定員 5人
- ◇問い合わせ先 下川淵公民館(027-265-0651)
- ◇備 考
1 傍聴希望者の受付は、会議開始30分前から行います。
2 傍聴希望者の決定は、先着順とします。
3 会議の途中から傍聴することはできません。

自主グループ連協からのお知らせ 春のウキウキピアノコンサート

- ◇日 時 3月17日(月)
13時30分開始(13時00分開場)
- ◇会 場 下川淵公民館 ホール
- ◇演 奏 曲
春の歌/メンデルスゾーン、別れの曲/ショパン、
夢はひそかに(シンデレラ)/ディズニー 他
- ◇参 加 費 無料
- ◇申し込み
自主グループに所属の方は専用の申込用紙にて、自主グループに所属でない方は下川淵公民館まで電話(027-265-0651)や来館にてお申込みください。
- ◇締め切り ~~3月3日(月)~~
3月10日(月)に延長しました。

★注意事項
駐車台数に限りがありますので、お車の場合は可能であれば乗り合わせでお越しください。

紙、衣類等はリサイクル庫へ！

紙、衣類等は「紙・衣類等」の日に集積場所に出すことが可能ですが、リサイクル庫であればいつでも出すことができます。下記のリサイクル庫設置場所をご確認のうえ、ぜひご利用ください。

利用時間

月曜日～金曜日 9時00分から17時15分まで
土曜日、日曜日、祝日 10時00分から17時00分まで

○出せるもの

【紙】

- ・5種類(新聞紙、雑誌、段ボール、紙パック、雑古紙)に分別して集積場所・有価物集団回収・リサイクル庫に出してください。
- ・飛散防止のため、ひもで十文字にしばって出してください。

【衣類等】

- ・洗濯して乾かしてから、透明か半透明のビニール袋に入れて出してください。
- ・ボタン、ファスナー等は取らずにそのまま出してください。

衣類

スーツ、ワイシャツ、Tシャツ、ジャケット、コート、セーター、ジーンズ、下着、子供服、着物、ネクタイ など

衣類以外

靴(左右揃ったもの)、帽子、ベルト、かばん、ぬいぐるみ、シーツ・毛布、タオル・ハンカチ、カーテン(レース含む) など

○出せないもの

状態の悪い衣類(濡れている、汚れがひどい、悪臭、破れている)
はんてん、どてら、ブーツ、スリッパ、サンダル、長靴、上履き、安全靴、子ども用の靴、スーツケース、ビジネスバッグ、学生かばん、ランドセル、壊れて使えないもの、布団類(マットレス、こたつ布団含む)、枕、カーペット、じゅうたん、ペット用に使用したもの、原反(布地)、裁断くず

